※令和４年度以降入学生用

学校番号	2102

令和５年度　公民科

教科	公民	科目	公共	単位数	２単位	年次	全年次
使用教科書	「公共」（実教出版）						
副教材等	「公共　マイノート　新課程版」（実教出版）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・ニュースに出てくるキーワードを学び、これから生きていくために必要な力を身につける。
・現代の諸課題に対して、多面的・多角的な広い視野を身に付ける。
・社会の諸課題の解決に向けて、事実を基に多面的・多角的に考察する力を養う。
・国際社会の仕組みを学び、日本と世界とのつながりに気づき、必要な知識・技能を養う。
・自分の考えを共有し、他者との意見の違いを知り、深い学びを行う。

２　学習の到達目標

(１)諸資料から必要な情報を適切かつ効果的に調べ理解しまとめる力を身につける。
(２)現代社会の基本的な問題について、主体的に考察し公正に判断する。
(３)授業内容を各自が理解した上で、主体的に学習に取り組む姿勢を身につける。
　授業の中で他者と協力し合うことの大切さを学び、理解を深める。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	知識：現代社会の基本的問題と人間としての在り方、生き方に関わる基本的な事柄や、学び方を理解し、その知識を身につけている。 技能：諸資料から現代の課題等を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身につけようとする。	現代社会の基本的問題と人間に関わる事柄から課題を見いだし、社会的事象の本質や人間としての在り方、生き方について広い視野に立って多面的・多角的に考察し、社会の変化や様々な立場、考え方を踏まえ公正に判断して、その過程や結果を様々な方法で適切に表現している。	公共に対して関心をもち、自らの物の見方や考え方を深めようとしている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
前期(四月)　後期(十月)	公共の窓	・青年期とは ・自己形成の課題 ・古代ギリシアの人間観 ・民主社会の倫理	a:現代の日本の社会の特質を理解し、現代社会に生きる自分自身を見つめ、自分が生きている社会について関心を高め、意欲的に理解している。 また、歴史的背景や先人たちの哲学を理解し、その知識を身につけている。 b:社会の課題と自分自身の課題を結び付け、それについて多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 c:必要な諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表などにまとめたりしている。 また振り返りシートを使用して、学んだことを理解しようとしている。	単元テスト 授業プリント 準拠演習ノート	単元テスト 授業プリント 準拠演習ノート レポート	振り返りシート 授業態度
前期(五月)・後期(十一月)	日本国憲法の基本的性格	・日本国憲法の成立 ・日本国憲法の基本的性格 ・自由に生きる権利 ・平等に生きる権利 ・社会権と参政権・請求権 ・新しい人権 ・人権の広がりと公共の福祉 ・平和主義とわが国の安全 ・こんにちの防衛問題	a:日本国憲法の下、基本的な内容や権利について理解し、平和主義について理解を深めることができるようにするとともに、世界の平和を維持していく必要性を理解している。 b:具体的な主題を設定し、その主題の解決に向けて他者と協働して考察したことを、適切に表現できている。 c:法や規範の意義及び役割、現代の諸課題を主体的に解決しようとしている。 また振り返りシートを使用して、学んだことを理解しようとしている。	単元テスト 授業プリント 準拠演習ノート	単元テスト 授業プリント 準拠演習ノート レポート	振り返りシート 授業態度

※令和４年度以降入学生用

前期(六月)・後期(十二月)	日本の政治機構と政治参加	・政治機構と国会 ・行政権 ・裁判のしくみ ・地方自治 ・政党政治 ・選挙制度	a:政治参加や司法参加の意義などに関わる現実社会の事柄や課題を理解している。 b:国会の役割や権限、運用について理解し、内閣の権限や議院内閣制のしくみ、裁判所の役割を理解している。 また、地方自治や政党政治、日本の選挙制度を理解している。 c:日本の政治機構について追及し、政治参加の必要性・課題を解決しようとしている。 また振り返りシートを使用して、学んだことを理解しようとしている。	単元テスト 授業プリント 準拠演習ノート	単元テスト 授業プリント 準拠演習ノート レポート	振り返りシート 授業態度
	現代の経済社会	・資本主義、社会主義 ・市場の仕組み ・現代の企業 ・国民所得と経済成長 ・金融の役割 ・財政の役割	a:経済の仕組みと政府の役割について、意欲的に理解している。 また、市場経済の機能の限界、政府の役割と財政・金融、経済成長について理解している。 b:経済の基本的原理を踏まえ多面的・多角的に考察し、様々な経済状況に対して、望ましい解決策を思考し判断することができる。 c:様々な経済活動や経済課題や日本経済のあゆみについて、様々なメディアを通して有用な情報を選択して、読み取ったり図表などにまとめたりしている。 また振り返りシートを使用して、学んだことを理解しようとしている。	単元テスト 授業プリント 準拠演習ノート	単元テスト 授業プリント 準拠演習ノート レポート	振り返りシート 授業態度

※令和４年度以降入学生用

前期(七月)・後期(一月)	日本経済の特質と国民生活	・戦後日本経済の成長と課題 ・中小企業 ・消費者問題 ・公害の防止と環境保全 ・労働問題	a:日本経済の成長の背景や要因について理解している。 また、雇用と労働問題、社会保障の充実・安定化などに関わる現実社会の課題を理解している。 b:戦後日本が経済成長した理由および、現代の経済の問題について、多面的多角的に考察できている。 c:日本の経済における問題について追及しようとしている。 また振り返りシートを使用して、学んだことを理解しようとしている。	単元テスト 授業プリント 準拠演習ノート	単元テスト 授業プリント 準拠演習ノート レポート	振り返りシート 授業態度
	国際政治の動向と課題	・国際社会と国際法 ・国際連合	a:国際社会のありかた、またそれに関する諸課題について理解している。 b:国際政治の諸課題を、自分の暮らしや現在の日本の諸課題などと関連付けて多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 c:国際政治における問題について追及しようとしている。 また振り返りシートを使用して、学んだことを理解しようとしている。	単元テスト 授業プリント 準拠演習ノート	単元テスト 授業プリント 準拠演習ノート レポート	振り返りシート 授業態度
前期(八月)・後期(二月)	国際経済の動向と課題	・貿易と国際収支 ・外国為替市場のしくみ ・国際経済の諸課題	a:国際経済のしくみ、国際経済の諸課題を理解している。 b:国際経済の諸課題について多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 c:国際経済における問題について追及しようとしている。 また振り返りシートを使用して、学んだことを理解しようとしている。	単元テスト 授業プリント 準拠演習ノート	単元テスト 授業プリント 準拠演習ノート レポート	振り返りシート 授業態度

※令和４年度以降入学生用

前期(八月)・後期(二月)	持続可能な社会づくりの主体となる私たち	・持続可能な社会形成の参画 ・現代に生きる人間としての在り方生き方	a：持続可能な社会へ参画するという観点から、現代社会の諸課題に対して、資料の収集から得られた知識を理解している。 b：現代社会における課題に対して、持続可能な社会への参画という観点で、倫理的、経済的、政治的、国際的知識に関する知識を活用し多面的・多角的に考察しその過程について適切に表現している。 c：持続可能な社会における内容を理解し、問題について追及しようとしている。 また振り返りシートを使用して、学んだことを理解しようとしている。	単元テスト 授業プリント 準拠演習ノート	単元テスト 授業プリント 準拠演習ノート レポート	振り返りシート 授業態度

※　表中の観点について　a：知識・技能　b：思考・判断・表現　c：主体的に学習に取り組む態度